

発議第 1 号

協議テーマに係る意見書の提出について（Aグループ）

意見書を次のとおり提出するものとする。

令和 7 年 1 1 月 1 6 日 提出

A グループ

グループリーダー 水 谷 愛 理

黒 住 真

中 田 和 希

日 置 萌 衣

藤 原 颯 来

安 田 俊 弘

意見書（Aグループ）

高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

記

「高校生議会について」

1. 生徒会や先生から案内されたり、限られた人しか高校生議会のことを知らないで、学校のアカウントとコラボレーションするなどSNSの発信を工夫すること。また、どんなことをやっているかを発信することで、興味を持ってくれる人がいるかもしれないので、内容も発信すること。
2. 学生がよく使うSNSアプリを使って発信すること。ポスターにQRコードをつけてアクセスしやすくしたり、公民の授業など、生徒が平等に情報を受けられる機会に高校生議会を案内することで、広く高校生に知ってもらうように工夫すること。
3. 印象に残るようなポスターになるようにデザインを工夫すること。例えば、流行語を取り入れるなど、参加したくなるようなキャッチフレーズをつくること。また、テーマが決まっていると参加しやすいと考えるので、テーマを記載すること。
4. 議会の出前授業は、映像で学習したり、クイズをしたり、ゲームをすることで興味を持って取り組める内容にし、中高生の間に一回は履修できるようにこと。
5. 高校生議会の開催時期については、テスト期間が終わった週末に開催するなど、テスト期間と重ならないように配慮すること。
6. 高校生議会OB会のような高校生議会のフィードバックの機会を設けること。ただし、参加期間が長くなると参加するハードルが上がるので、任意にする。

「魅力あるまちづくりについて」

1. 年代によって集りたい場所の種類が違うので、利便性のいい場所に銭湯とカフェ、図書館、フリースペースのような、どの世代も利用しやすい施設を作ること。

2. SNSで映えるスポットがある、学生も行きやすいカフェをつくること。
3. 新しい図書館を作ることや中央通りの整備など、市がやっていることを高校生が知らないなので、もっとSNSを利用して効果的に宣伝すること。
4. 大四日市祭をもっとにぎやかなイベントにすること。大四日市祭に人は多いが、諏訪神社の四日市祭は人が少なく、四日市市の伝統を学ぶ機会がないので増やすこと。
5. 公共交通を充実させること。三岐鉄道や近鉄湯の山線は本数が少なく不便なので、使い勝手のいいように本数を増加させる。また、三岐鉄道はICカードの運用することと、他にも自転車走りやすい安全な道をつくること。

以上、意見書を提出します。

令和7年11月16日

四日市市議会高校生議会

四日市市議会宛